

かとうせきかいらんぼん 可動堰回覧板

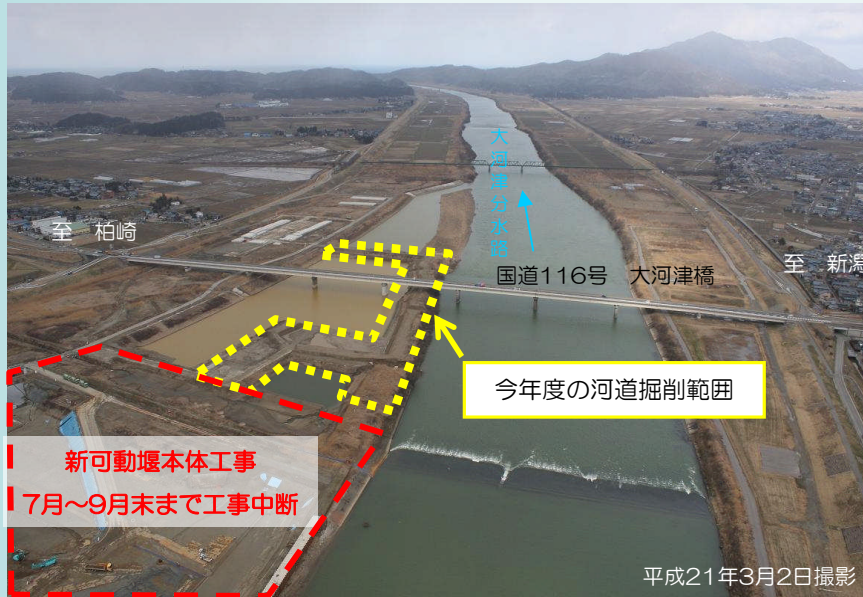
平成21年6月1日号 (No.47)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

可動堰改築事業の進捗状況などについてお知らせします。

やがて川となる場所を掘削しています

可動堰の本体堰柱は7本のうち5本を完成させました。堰本体の工事は7月から9月末までの期間は、梅雨や台風などの大雨により洪水が起こりやすく、工事を安全に行うことができないため一時中断します。なお、堰本体工事下流の河道掘削の工事は洪水の危険がせまったらすぐに機械などを安全な場所に引き上げることができるため引き続き行います。



現在、新しい可動堰部分で川の水を流すための河道の掘削を進めています。5月中旬から掘削を進めている「大河津可動堰下流河道掘削その7工事」では9月までさくら公園建設予定地へ掘削した土砂を運びます。運搬路沿道の皆様方にはご不便をおかけ致しますがご理解とご協力のほど、宜しくお願い致します。

おいらん道中で大河津分水が賑わう

4月19日に第68回分水おいらん道中が行われ分水路周辺には8万5千人の人が訪れ、信濃太夫、桜太夫、分水太夫の絢爛豪華な道中で賑わいました。当日は天気も良く、資料館前からおいらん道中の行列が出発しました。一番の見せ場、独特の歩き方「外八文字」を披露すると、堤防の

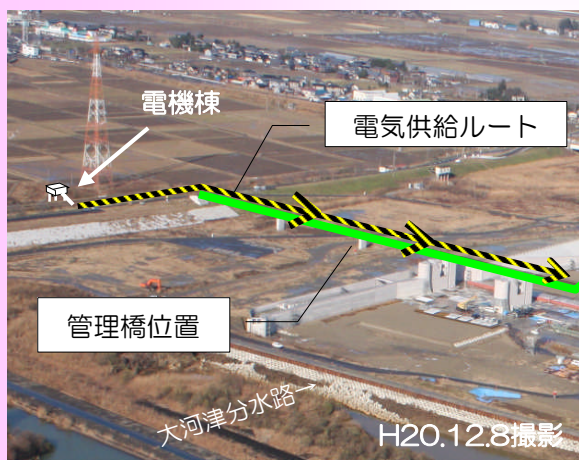
沿道からあふれる観客のみなさんが拍手と声援を送っていました。



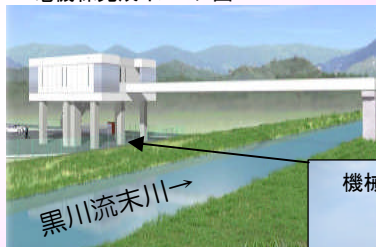
当日の大河津資料館の様子です。資料館もたくさんの方に来場していただきました。

「電機棟」の建設を始めています

電機棟とは、可動堰のゲートを動かすための電気や照明に使う電気などを調節する設備や、もしも電気が停電した場合でも発電機により電気を供給するための設備の建物です。平成23年に予定している新可動堰通水時には、この建物から管理橋を経由して電気を供給しゲートを動かします。平成21年度は主に建物の基礎と管路橋の工事を行います。



電機棟完成イメージ図



黒川流末川→

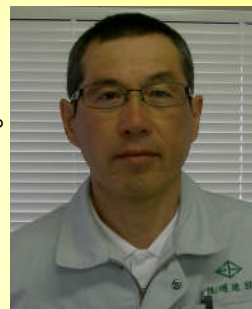


大河津可動堰下流河道掘削その7工事を施工する現場からのあいさつ

株式会社 曙建設

現場代理人 萩野 伸広

個人的には還暦を迎える年齢であり、現役生活の節目の年でもあります。こうした折りに、大河津可動堰改築事業に伴う河道掘削工事を行うことになり、過去の大土木工事の末席に連なることに、公共工事を担う者として喜びを感じています。今後の工事の中では、工事車両の往来や重機作業等により地域住民の皆様にはご迷惑をかけることのないよう努力し、安全な工事の施工に努めて参ります。ご理解とご協力の程よろしく願いいたします。



株式会社 曙建設 監理技術者

佐藤 一幸

越後平野を流れる雄大な大河信濃川において歴史を感じさせる大河津可動堰の老朽化に伴う改築事業のなかで、私共もこの一大プロジェクトに参加し、身が引き締まる思いです。工事が始まりますと大量の工事用車両の通行が開始されます。地域の皆様にはご迷惑をお掛けすることの無いよう努めていきますので、ご理解とご協力の程宜しく願い致します。



大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧頂けます。また、バックナンバーも合わせてご覧頂けます。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>」です。

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。

0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)

大河津出張所

:大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等

建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>